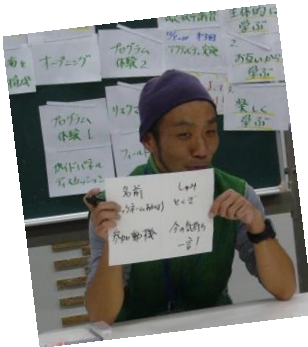


里海プロガイド養成講座(基礎) 開催しました！ 全3回

Vol.1「知る」

～プロガイドに必要な基礎知識をフィールドでの体験と対話を通じて学ぶ～



■日時

1日目:平成29年10月28日(土) 10:00～17:00

2日目:平成29年10月29日(日) 9:00～12:00

13:00～17:00

■会場 交流の里 おうごし(坂出市王越町)

■講師

絆創工房代表 松野 陽平 氏

Free Cloud代表 小前 昭二 氏

NPO法人 アーキペラゴ理事 森田 桂治 氏

坂出市王越町「交流の里おうごし」にて里海プロガイド養成講座(基礎)を開催し、6名が受講しました。

「知る」「学ぶ」「つくる」という3つのテーマで6日間に渡って行われる本講座は、現場での実践と対話型講義を通じて地域で活躍する里海プロガイドとしての基礎知識を身に着ける講座です。

今回は「知る」というメインテーマの下、王越里海ツアー体験・プロガイドとは・地域活性とガイド人材の必要性・リスクマネジメントの基礎知識・フィールドアクティビティとは・地域の魅力のを見つけ方等の講義が行われました。

【1日目】

初めて顔を合わす受講生たちは、自己紹介も兼ねてお互いの講座参加へ至った目的を確認し合いながら、初めて体験する講座に期待と不安をのぞかせていました。里海体験ツアーとして、木沢海岸で磯の生き物観察やビーチコーミングなどを体験し、磯の生き物の生態など、熱心に質問していました。さらにゲスト講師としてファシリテーター谷益美氏をお招きし、ガイドパネルディスカッションと題してガイドとしての心構えや自立する際のアドバイスなど、様々なディスカッションが交わされました。

【2日目】

実際に自分たちでアクティビティを作る為にフィールド調査へ。2つのグループに分かれてどのようなアクティビティを組み立てるか受講生の皆さんは熱心に話し合っていました。

【10月28日】

■里海体験ツアーの様子



■振り返りの様子



【10月29日】

■プログラム体験の様子



■フィールド調査の様子

【喜佐波神社にて】



【木沢海岸にて】





■日時

3日目:平成29年11月25日(土) 12:00～18:00

4日目:平成29年11月26日(日) 9:00～16:00

■会場

交流の里 おうごし(坂出市王越町)

■講師

絆創工房代表 松野 陽平 氏

Free Cloud代表 小前 昭二 氏

NPO法人 アーキペラゴ理事 森田 桂治 氏

【3日目】

はじめに前回の振り返りを全員で行いました。その後、チーム毎に分かれてアクティビティ開発に取り組みました。それぞれのフィールド(木沢海岸・喜佐波神社)へと別れて現地調査を行いました。

午後からは、救急救命とファーストエイドで、坂出市消防本部救急救命士の方をお招きし講習を行いました。119番通報手順や・心肺蘇生法の実技(AED使用方法)・現場で裂傷・火傷の対処方法等、3時間の講習を行いました。

さらにゲスト講師として香川大学経済学部 原 直行 先生によるアクティビティ開発に関する講義が行われました。各アクティビティ(パーツ)をつなぐコンセプト(横串)によりプログラムが形成される事・ガイドとして伝えたい信念を持ちアクティビティ開発に取り組む事・原先生が四万十川でガイドを実際に行っていた当時のお話も詳しく解説していただきました。

受講生は、原先生のアクティビティ開発に取り組む考え方を聞き、新たな視点からの開発に対する切り口を学びました。

■フィールド調査の様子



■救急救命講習の様子



■香川大学原先生による講義の様子



【4日目】

本日は、1日中チーム毎でアクティビティ開発に取り組みました。昨日まで進めてきたフィールド調査やチーム毎に抱えているアクティビティ開発のイメージを共有しました。

現地で地元王越地区連合自治会長の北山氏による王越地区の歴史に関するお話を聞いたり、講師陣からはシミュレーションが必要だとアドバイスを受けたりと、未完成なアクティビティを更に具現化する作業に取り組みました。

■フィールド調査の様子



～ 参加者チームで作成したアクティビティを体験。
現場でのマネジメントを学ぶ ～



■日時

5日目：平成29年12月9日(土) 12:00～18:00

6日目：平成29年12月10日(日) 9:00～16:00

■会場

交流の里 おうごし(坂出市王越町)

■講師

絆創工房代表 松野 陽平 氏

Free Cloud代表 小前 昭二 氏

NPO法人 アーキペラゴ理事 森田 桂治 氏

【5日目】

これまでの振り返りを全員で実施した後、アクティビティ開発に取り組みました。明日が最終日という事で、チーム毎に現場でシミュレーションしたり、シナリオの確認をしたりと、自分達が開発したアクティビティの最終の詰め作業に取り組みました。

振り返りでは、受講生が明日への不安や期待を伝えあった後、講師陣から明日のアクティビティ実施についての心構えやアドバイスをいただき講座を終了としました。

【6日目】

最終日。チーム毎に開発した30分間のアクティビティを実施しました。実施後、参加者・講師陣含めて気付いた点をメモに取りました。

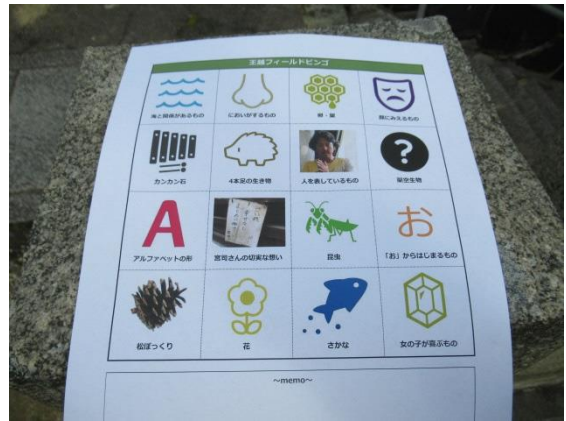
午後は午前中に実施したアクティビティの振り返りを行いました。「初めてのアクティビティ実施もあり、緊張でやりたかった事が出来なかった」「想定外の事が起こった時の対処まで追いつけなかった」等、反省の言葉や、「相手チームのアクティビティは思いつかない発想で面白かった」「ゲームの中で王越の良い所をいくつも発見できた」など、お互いにアクティビティを実施しあうことで、新たな発見があったようでした。

最後に全員で集合写真を撮影し、受講生全員に講師から修了証が渡されました。

■アクティビティ実施の様子(木沢海岸・サヌカイトチーム)



■アクティビティ実施の様子(喜佐波神社・フィールドビンゴチーム)



■振り返りの様子

